

千葉県保健医療計画 (本冊)



千葉県マスコットキャラクター チーバくん

令和6年4月

はじめに



千葉県では、高齢者人口の増加や生産年齢人口の減少が続く中、超高齢社会に対応した保健医療提供体制の充実が喫緊の課題となっています。

また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の経験から、健康危機への備えや、地域医療における入院・外来・在宅にわたる医療機能の分化・強化、連携等を行う重要性等を改めて認識したところです。

このたびの改定にあたっては、今後の人口構造や医療需要の変化を踏まえ、疾病事業ごとの医療提供体制の構築、地域医療構想の推進、医療従事者の確保等の取組について対応を図るとともに、医療法の改正に伴い、新たな記載事項として、「新興感染症発生・まん延時における医療」を追加しました。

また、昨今の医療を取り巻く環境の変化や保健医療の将来像を踏まえ、「外国人患者への医療」や「医療分野のデジタル化」等を新たに計画に盛り込み、社会環境の変化に対応した医療提供体制の確保・充実を図ることとしています。

昨年、本県は生誕 150 周年の節目を迎えました。先人の方々が築かれてきた社会基盤や文化を礎として、新しい千葉の時代を切り開いてまいります。そのため、県民一人ひとりが必要な医療を受けながら地域で健やかに暮らし、豊かな生活を実現できるよう、関係団体や県民の皆様とともに、本計画を着実に推進してまいります。

結びに、本計画の改定に当たり、多大なる御協力をいただきました千葉県医療審議会や地域保健医療連携・地域医療構想調整会議の委員の皆様をはじめ、貴重な御意見をいただきました県民、市町村、医療関係者や関係団体等の皆様に心から感謝申し上げます。

令和 6 年 4 月

千葉県知事 熊谷 俊人